

公式試合記録



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名： 2016年 全国高等学校ホッケー選手権大会

試合番号 22	備考 男子準々決勝	年 平成 28	月 8	日 1	時間 12:40	場所 陸上競技場	ピッチ 天然芝
------------	--------------	------------	--------	--------	-------------	-------------	------------

チーム名

福井県立丹生高等学校

試合	3	-	1
(前半)	3	-	1
(後半)	0	-	0

チーム名

山梨学院高等学校

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	杉本 賢祐			
2	✓	2	野村 烈瑠			
3	✓	3	鶴飼 聡太			
4	✓	4	嵐山 兆			
5	✓	5	渡辺 龍生			
6	✓	6	谷川 和也			
7	✓	7 C	青山 将也			
8		8	岡野 滝大		52	
9	✓	9	渡辺 恵大			
10	✓	10	爲國 龍次			
11	✓	11	野村 新			
12		12 GK	山内 大輝			
13	✓	13	北野 竜也			
14		14	黒田 和宏			
15		15	藤井 洋輔			

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	森澤 涼			
2	✓	2	片山 晴陽			
3		3	井上 晃希			
4	✓	4	小野寺 啓人			
5	✓	5	山口 輝人			
6		6	岡本 優大			
7		7	高梨 皓太			
8	✓	8	高橋 洋介			
9	✓	9	内藤 悠稀			
10	✓	10 C	橋本 岳樹			
11		11	古瀬 遼太郎			
12	✓	12	伊藤 裕哉			
13	✓	13	加藤 雄太			
14	✓	14	志村 唯人		33	
15	✓	15	志村 隆真			

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	
6	5	PC																			
28	10	PC																			
31	8	FG																			

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順番	守備者	先・後	S O 戦	先・後	守備者	順番	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
										No.							No.									

特記事項： _____

5	4	3	2	1	チャレンジ権	1	2	3	4	5
					○/×					

特記事項： _____

監督 三上 克典

監督 飯田 裕一郎

アンパイア 鈴木 茂明

アンパイア 柳田 敏行

Rアンパイア 松田 真一

ジャッジ 植田 美貴

Sアンパイア

ジャッジ 廣田 茉裕子

Sアンパイア

T O 横野 貴子

公式試合記録【戦評】



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名: 2016年 全国高等学校ホッケー選手権大会

試合番号	備考	年	月	日	時間	場所	ピッチ
22	男子準々決勝	平成 28	8	1	12:40	陸上競技場	天然芝

チーム名

福井県立丹生高等学校 (福井県)

試合 3 - 1 (前半 3 - 1) (後半 0 - 0)

チーム名

山梨学院高等学校 (山梨県)

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	杉本 賢祐			
2	✓	2	野村 烈瑠			
3	✓	3	鶴飼 聡太			
4	✓	4	嵐山 兆			
5	✓	5	渡辺 龍生			
6	✓	6	谷川 和也			
7	✓	7 C	青山 将也			
8		8	岡野 滝大			
9	✓	9	渡辺 恵大			
10	✓	10	爲國 龍次			
11	✓	11	野村 新			
12		12 GK	山内 大輝			
13	✓	13	北野 竜也			
14		14	黒田 和宏			
15		15	藤井 洋輔			

	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1 GK	森澤 涼			
2	✓	2	片山 晴陽			
3		3	井上 晃希			
4	✓	4	小野寺 啓人			
5	✓	5	山口 輝人			
6		6	岡本 優大			
7		7	高梨 皓太			
8	✓	8	高橋 洋介			
9	✓	9	内藤 悠稀			
10	✓	10 C	橋本 岳樹			
11		11	古瀬 遼太郎			
12	✓	12	伊藤 裕哉			
13	✓	13	加藤 雄太			
14	✓	14	志村 唯人			
15	✓	15	志村 隆真			

【戦評】

山梨学院高等学校のセンターパスで前半戦が開始された。開始早々、両者激しい攻撃をする。前半6分丹生高等学校はPCを取得し、#5渡辺がリバウンドを押し込みシュートを決め1-0。前半9分、山梨学院高等学校はPCを取得し、#8高橋が2人抜き去り華麗なヒットシュートを決め1-1となる。前半28分、丹生高等学校はPCを取得し、#10爲國が真ん中からストレートをばっちり決め2-1となる。それだけでは終わらない。丹生高等学校はPCを取られるも、守りきり、31分カウンターで#8岡野がFGを決めて3-1。勢いのあるまま前半戦が終了した。後半戦が開始された。追加点が欲しい山梨学院高等学校は、得意なパスホッケーで相手を崩そうと試みるが、丹生高等学校はそれを許さず自分たちの流れをつかめない。両者共、前半戦と同じくらいの運動量で一步も譲らない。その後も何本かゴール前を通過するも得点につなげることが出来ず、前半と変わらず3-1で丹生高等学校が逃げ切り、準決勝にコマを進めた。